

改題 土楽たより

どうらく

Kogure 農場 3月号 (NO83)

2017年3月10日 (金) 発行 (毎月10日)

【農暦】サムエル・ウルマンの「青春の詩」を！

○陽射しがなんとなく春の雰囲気になって来ている。ああ春だ一と思って外へ出ると冷たい風にさらされる。風邪をひくのではと心配になる。朝晩は特に冷える。日中と温度差が10℃近くある日が多い。そんな日が続く。今日(7日)も冷える。10年振りの3月初めの寒さだと気象予報士が報じていた。三寒四温とは言うが寒さの質が違うように思える。畑作業への意欲を失わされるには十分過ぎる。やろうと思っている事が一日延ばしになって行く。まづいことになりそうで心配である。

○基本は年頭に考えた“試行錯誤のマイペース”でいいと思っているが、限られた時間を無駄にしないためにでもあるが、気力を正す意味もあり、月間の基本予定、断捨離の宣言などをノートし、そしてカレンダーに書き込んだ。思ったように出来ないことと承知しているが、少なくともやりたいことと出来たことの差は見えてくる筈である。やり残しの整理など力まかせにやる事が出来なくなっている

るので、企業の経営方針ではないが“選択と集中”をしなければならないところに来ている。物だけでなく、人生の断捨離もしたいと思っている。自分のいい加減な性格もあり、計画をたてても難しいものがある。後ろ向きになり、意欲や気力、生き甲斐などを無くしてしまいたくはないので、2年位かけてゆっくり進めたいと思う。

○グランパとグランマのお店(笠間工芸の森の傍)の壁にサムエル・ウルマンの「青春の詩」が貼ってある。それを指差しながら、年齢を考えたら終わりとか、80代で起業する人がいるなどと、Hさんから諭されるように励まされた。「青春の詩」には“青春とは、怯懦(きょうだ=臆病)を斥け、安逸を求める心に打ち克つ勇猛心の充実を意味する。”“年齢を重ねただけで、人は老いない、理想を棄てたとき、我らは老いる。”“八十歳であろうと、青春のままに死ぬことができる。”などの文言がある。出来るならそうありがたい。また、ときめきや感謝の心は大事にしたいと思う。“試行錯誤のマイペース”でいいとは思わないが、これでしか行けない。

○畑の耕起を昨年末と春先までに2回位と思っていたが、風邪の半月もあり、今になってしまった。早くもやり残しの反省である。ご近所さんが冬から春先までに2回の耕起をす



<タンポポ>ちょっと暖かいと思ったら大堀川の辺に。4日撮影

ると草の出方が違うと言われ、またしてもと思った次第である。考えていたことではあるが、早速にトラクターと耕運機の燃料の購入などの準備をした。そして、仏の座が花をつけ始めた畑を耕起した。また、何度目かになるが、風で飛ばされた玉葱のマルチの修復をした。始めるまでは気乗りしなかったが、怠け心を払拭された様な良い気分になれた。これからは、植付の準備を続け進めたい。そして、栽培の規模は慎重に決めたいと思っている。

【楽農】遅ればせながら耕起開始！

<畑A> ; ブルーベリーの篠刈り、剪定(続き)
ぼかし堆肥、アラヌカ引き込み。
耕起。玉葱のマルチの修復。

<ハウス> ; 片付け

<畑B> ;

- * プラムの剪定、木枝処分など
- * 黒豆の出荷

【楽市】イベント交流・直売など

○その他 ; 介護施設で余興・詩吟(18日)リボン館バス見学会(21日)茨城県男女共同参画の集い(28日)川柳の会(2日)魅力発信隊NPO法人設立総会(2日)に参加など。

【つぶやき=Tweet】杉山愛さんのやりたいことを100件の話を聞いて！

○釣りを教えてくれると誘われ、風邪ひきもあり3度も日程の仕切り直しをしていたので4度目になる1日に行くことになった。疑似餌でニジマス釣りをした。僅かな時間ではあったがのんびりした太公望のひと時が持てた。翌日に、私の2匹にYさんが釣った分を含め西京漬けと干物風にして発泡スチロールの箱に冷蔵して持ってきてくれた。元会社の友人に大洗港で海釣りの手ほどきを受けた話がキッカケになったのだが、上手くいかず糸を切る、疑似餌を落とすなどと落ち着いて釣りが出来ないほど迷惑を掛けてしまったのだが、楽しい時間を持てた。多謝多謝である。魚嫌いで釣りが下手だが、頭を空に出来る太公望も悪くはないと思った。畑やれよと言われそうだが、こんな時間があっても良いと思う。

○元プロデニスプレーヤーの杉山愛さんがやりたいことを100件リストアップする話を聞いて、“やりたいことリスト”をノートに書き出していた。2016, 8, 6の日付けがある。人と出会いのことで人間嫌いの気分になった時期に重なっている。気分を変えたかったかも



<廃食用油活用の石鹼とボカシ>
川崎市の橘リサイクルコミュニティセンターで。21日撮影



<川崎の工場群>見学したゼロエミッション製紙工場の近くで。元会社の工場も見え懐かしく。21日撮影

しれない。リストは35件で終わっていた。無理矢理書いても意味がないと思ったのかも
しれない。区切りのよい番号拾ってみると、1番には、断捨離・物と心、10番、吉野と古
道、20番、ステキな老人・スタイル編、チビでも、30番、健康な身体で最低でも、あと
10年とあった。特異なものでは、14番には老人のシェアハウス（茶、酒、カラオケ、
食事など用途別のハウスとそれをつなぐ交通システムなど）老人の美しい村の計画、、ム
リムリ、←介護施設には入りたくない！と書かれている。24番に友人以上親友未満の人
（仲間）←軽くてはつまらない重くては疲れるとある。夢を持つのは良いが出来たら良い
ねばかりである。庭、畑、本、音楽、映画、山、歴史の勉強、旅行など書くのは勝手であ
るが、書きたい放題である。書いてどうかなる訳ではない。

○杉山愛さんがどう使われたか忘れたが、自分があぶりだされ来るような気がした。出来
ないことだらけであるが、歩むべき方向性が示されて
くるような気がして来る。“アノネがんばらなくても
いいからさ具体的に動くことだね（相田みつを）”で
いいのだと思った。断捨離を進めるべく開いて見てい
たノートの傍に、やりたいことリストが書かれたノー
トがあったので見たのだが、半年前のリスト1番が断
捨離、家、庭、畑の整理整頓が書き出されていた。や
らねばならない、やれば出来る、それに実現が難し
い夢や願望が混然とリストアップされている。やり
たいことリストなので当然である。出来る保証がな
いものも多いが、私のこれからの行動指針に十分に
なると変な確信を得たような気もする。出来なくも辛くても楽しくやって行きたい。



＜アルパ演奏の森万由美さん＞
映画「アオギリにたくして」上映
の前に。19日撮影

“やりたい”を実現にトライしたい。ペナルティーをいっぱいとられそうだが、、。35件
中には太公望は無かった。36番に追記も考えてみる。

○ガルデンOBのIさんが7日に訪ねて来られた。古民家保存、民泊、地域おこしなどを
熱く語っていた。夢や願望では重なる部分があったので、気力や体力で気おくれしながら
お話ししたのだが、10歳も先輩と聞いてびっくりした。年齢は同じかチョット上とってい
たので、驚いた。笠間で頑張っているHさんに会ってもらうのがよいと訪ねたが生憎
と不在だった。Iさんは片品村の古民家に泊り、尾瀬ヶ原へ行こうと話されて帰られた。
翌日に、サムエル・ウルマンの「青春の詩」の話（1頁の）になった次第である。IさんH
さんが「青春の詩」そのものに見えて来る。元気のお裾分けで私もと思った。また、とり
とめのないものに。

【後記】仏の座の花が、木々の芽吹きが、
笠間に、kogure農場にお越し下さい。

HPのアドレスは右記に。

【特に編集せずランダムな構成にします】

発行者；kogure農場・小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

メール；torao-k@nifty.com

HP；<http://ayaharu.my.cocacn.jp>